

令和5年度

事業計画

自 令和 5年4月 1日

至 令和 6年3月31日

社会福祉法人 幸紀会

本部

ケアハウス ラ・ポーレぎふ

特別養護老人ホーム 燦燦

デイサービスセンター きらり

地域密着型介護老人福祉施設 ばーむ

## 【法人本部 事業計画】

### 1. 役員会等開催予定

令和5年度の役員会等については、下記のとおり予定しています。

#### 理事会開催予定

令和5年5月27日（土）

場所 岐阜グランドホテル 本館12階「ローズルーム」

- 内容 ①役員候補者の決定について  
②令和4年度事業報告並びに決算承認について  
③評議員会の招集について

令和5年6月24日（土）

場所 特別養護老人ホーム燦燦 南館1階煌ホール

- 内容 ①理事長の選定について

令和6年3月（初旬）

場所 岐阜グランドホテル

- 内容 ①令和6年度事業計画案並びに予算案について  
②評議員会の招集について  
③その他

#### 監事会（監事監査）開催予定

令和5年5月19日（金） 監事会（監事監査）開催

場所 特別養護老人ホーム燦燦

- 内容 ①令和4年度業務監査  
②令和5年3月期決算監査

#### 評議員会開催予定

令和5年6月24日（土）

場所 特別養護老人ホーム燦燦 南館1階煌ホール

- 内容 ①理事・監事の選任について  
②令和4年度事業報告並びに決算承認について  
③社会福祉充実計画について

令和6年3月（中旬）

場所 岐阜グランドホテル

内容 ①令和6年度事業計画案並びに予算案について

②その他

上記定時役員会等の他、必要に応じ、臨時役員会等を開催する。

## 2. 各種規程の整備

法人が定める各種規程について、関係法令・通知に従い整備するとともに、内容について検討を行う。

## 3. 地域社会の一員として

- (1) 地域社会の一員として、地域との繋がりを深め、地域に根差した法人（施設）となるべく、地元自治会に加盟し、自治会活動に参加する。
- (2) 地域の清掃活動を定期的実施する。
- (3) 地域の高齢者団体が実施する行事等に協力するとともに、広報活動を行う。

## 4. 人材の育成とその確保

- (1) 人材育成の計画
  - ① 人材を人財へと育成するため、外部研修・内部研修・OJT など、職種別・階層別に計画的な研修体系の構築を行う。
  - ② 介護プロフェッショナルキャリア段位制度の試験的に導入し、目に見える評価基準に基づいた人材育成を目指す。
- (2) 働きやすい環境を整えるため、ワーク・ライフ・バランスを推進する。
  - ① 働き方改革関連法案が、平成31年4月に施行されることに伴い、年次有給休暇年5日以上の取得を義務化するとともに、人員配置に影響が出ないよう計画的に付与し、当年付与分50%以上の取得率を目指す。
  - ② 多様で効率的な働き方に取り組む。
  - ③ 育児や介護との両立支援に取り組む。
  - ④ ストレスチェック制度の実施によりメンタルヘルス不調を未然に防止する。

## 5. 施設設備・備品の購入・点検・修理・交換

建築基準法に基づき、建築物は 3 年ごと、防火設備、昇降機、工作物は年 1 回有資格者による調査を実施する。

消防法に基づき、消防用設備について、年 2 回点検有資格者による点検を実施する。

## 6. 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症について、令和 5 年 5 月 8 日から「5 類感染症」に変更されますが、厚生労働省からは、高齢者施設等の従事者は勤務中のマスク着用が推奨され、感染症対策が求められている。当法人でも、施設入居者への感染防止を念頭に、引き続き「施設に感染を持ち込まない」水際対策を徹底して取り組んでゆく。

また、感染症対策のため、マスク、防護衣、プラスチック手袋、消毒用アルコール等必要な備品を確保・備蓄するとともに、施設内で感染者が発生した場合を想定して、関係各所と連携を図り、勤務体制（応援体制）の構築や訓練を実施する。

## 【ケアハウス ラ・ポーレぎふ 事業計画】

### 《基本理念》

1. ご入居さまの人間性、自主性を尊重し、生きがいと自立した生活を側面からサポートします。
2. 福祉サービスの拠点としての意識を持ち、関連機関との連携により、ご入居者さまに、良質かつ適切なサービスを提案します。
3. ご家族さまや地域との結びつきを大切にし、明るく、楽しく、四季を感じる生活を送っていただけるよう創意工夫します。

### 1. 令和5年度における取組み

- ① 入居者さまの自主性を尊重し、できる限り自立した在宅生活を継続できるように支援を行う。

加齢に伴い以前できたことが困難となる身体機能低下がみられ、不安感が強くなって、精神面でのケアを必要とされる入居者さまが増えてきています。

今後も自立した生活を継続できるよう、好評である認知機能改善を目的としたレクリエーション（間違いさがし・計算問題・漢字・しりとり・色塗り等）や、季節感を感じる工作、ボールを利用した体力保持を目的とした健康体操（軽体操・軽スポーツゲーム等）を実施する。また、定期的な名作映画の観賞会や買い物ツアー等の行事を継続し、心身共に機能維持を図る。

皆さまに介護予防について意識してもらえるような相談支援に取り組み、毎日の生活リハビリの積み重ねの重要性や今できることを継続してもらえるよう、半年後、1年後の自分を意識した生活を送れるように前向きな生活相談支援、声掛けを行う。各事業所と連携を図り個別の日課や目標が達成できているかについても情報共有を行い、支援内容についても随時検討を行う。

- ② 適切に介護保険制度の案内、サービス導入を支援する。

入居者さまが普段困っていることを話し合い、生活上の課題を見出す。必要に応じて介護保険制度の案内、導入を図る。その際は本人さま、家族さまとの相談を密に行い、介護保険サービスが入居者さまにとって有効で効果的に提供されるよう、必要時には見直しの提案や各関連機関との連絡・調整等の援助を行う。

③ 食事の楽しみを増やす。

管理栄養士の献立による栄養バランスの取れた食事の提供を行いつつ、運営懇談会などで嗜好調査のアンケートを実施、定期的な給食会議を開催することで、入居者さまの代表と厨房スタッフとの話し合いの機会を設け、入居者さまの嗜好を取り入れた献立作りに努める。

季節感のある行事食、バイキング食の実施を行う。

④ コロナ禍における安心して過ごせる環境づくり。

コロナ禍において、皆さまが安心した生活を送れるように体調不良時や外出時の体温測定、酸素飽和濃度測定等の健康確認、来館者の制限、食事や行事の際の3密対策を継続し感染リスクの低減をはかる。また日常の健康管理と定期健康診断等により異常の早期発見、予防に努めていく。入居者さまの精神的不安軽減のため行政より通達される関連情報の提供も随時実施していく。

施設においてはいざという場合に備え、シュミレーションの実施やアルコールや感染防護用品の備蓄を行う。

また非常災害対策、感染防止対策、事故防止対策等のリスクマネジメントのため、防災訓練や各種委員会を定期的実施する。

⑤ 施設の社会化を目指し、地域との交流を積極的に取り入れる。

入居者さまが地域を意識し、住民の皆さまと交流できるような機会を増やせるよう、ケアハウス内での文化活動や趣味活動だけでなく、地域活動や公民館での行事案内を積極的に情報提供し、入居者さまの地域参加を促す。

⑥ 稼働率の安定

定員 30 名を目指し、空室なし、在籍率 100%に努める。

## 2. 職員の資質向上

入居者さまの多様な福祉ニーズに対応できる人材を育成できるよう、積極的に施設外研修への参加を行い、施設内での各委員会や研修を実施することで、専門職としての資質と能力の向上を目指す。

## 3. 職員の健康管理・福利厚生

職員の健康保持、増進のため「労働安全衛生規則第 44 条」に基づき定期健康診断を実施 5 月予定、インフルエンザ予防接種 11 月予定。

#### 4. 令和5年度行事計画

	内 容		内 容
4月	季節のお弁当・郷土料理 お花見イベント（花見弁当） 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 運営懇談会 感染防止対策委員会 感染症対策研修 ビデオ観賞会 お買い物ツアー	10月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 健康診断 運営懇談会 感染防止対策委員会 感染症対策研修 ビデオ観賞会 お買い物ツアー
5月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 事故防止対策委員会 事故防止研修 ビデオ観賞会	11月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） インフルエンザ予防接種 事故防止対策委員会 事故防止研修 ビデオ観賞会
6月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） ビデオ観賞会 お買い物ツアー 大掃除	12月	季節のお弁当・郷土料理 クリスマスツリー飾り付け クリスマスコンサート クリスマスバイキング 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 年末大掃除 ビデオ観賞会 お買い物ツアー
7月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 運営懇談会 感染防止対策委員会 ビデオ観賞会	1月	季節のお弁当・郷土料理 初釜喫茶 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 運営懇談会 感染防止対策委員会 ビデオ観賞会
8月	季節のお弁当・郷土料理 夏祭り 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 事故防止対策委員会 事故防止研修 ビデオ観賞会 お買い物ツアー	2月	季節のお弁当・郷土料理 節分 お雛様飾り付け 健康体操（第2.4木曜） 事故防止対策委員会 事故防止研修 頭脳・運動系レク（隔週） ビデオ観賞会 お買い物ツアー
9月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 消防避難訓練 防災委員会 ビデオ観賞会	3月	季節のお弁当・郷土料理 健康体操（第2.4木曜） 頭脳・運動系レク（隔週） 消防避難訓練 防災委員会 ビデオ観賞会

## 《基本理念》

- 1 尊厳とプライバシーを守ります。
- 2 温かいふれあい、楽しい交流に努めます。
- 3 地域や家庭との結びつきを大切にします。

職員全員が基本理念を理解し、理念に基づき日々ケアを実践していく。

## 事業計画

### (1) ユニットケアの充実（ばーお：個別ケアの充実）

- ア ユニットリーダー研修実地研修施設としての役割を理解し、研修を通じて入居者様個々の生活に合わせたケアが学び得られるように支援していきユニットケアの普及において中核的な役割を担っていく。
- イ 暮らしの継続として、在宅時の生活をそのまま施設においても継続して生活できるよう、生活全般に聞き取りを行い、入居者様個人の生活習慣が日々反映できるよう努める。
- ウ 入居者様の居室を自宅との差がないように、馴染みの家具や私物を持ち込んでいただき、在宅の暮らしの継続を図る。
- エ ご家族様が参加できる行事の機会を増やしていき、可能な限り入居者様ご家族様の協力を得て、余暇活動に共に参加していただき、家族とのふれあいの場を提供していく。

### (2) 入居者様の重度化対策

- ア 痰吸引・経管栄養については、各職種が連携を図り、安心安全なケアを提供する。
- イ 咀嚼・嚥下機能が低下した入居者様のお食事提供として、極力食事形態を落とすことなく提供できるよう工夫と各職種相談を行い、可能な限り経口摂取できるよう努める。
- ウ 入居者様の身体的機能の向上・維持ができるよう、機能訓練計画を立案し、日常生活の中で行えるリハビリを入居者様個人の残存機能を見合わせて行っていく。



### (3) 実習生等の受け入れ

介護・福祉業界を志す人材を育成するため、積極的に実習生の受入を行う。

受入先	実習内容
全国個室ユニット型施設推進協議会	ユニットリーダー研修
全国個室ユニット型施設推進協議会	介護福祉士実務者研修
岐阜県立大垣桜高等学校	介護福祉士実習
中部学院大学	介護福祉士実習
済美高等学校	看護実習
岐阜市医師会准看護学校	看護実習

### (4) 職員研修計画

施設職員の資質向上を図る目的で職員講師による内部研修及び外部研修への派遣を行う。

月	研修内容
通年	E-ラーニング（マナビタ）
4月	初任者研修・事故対策研修
5月	ユニットケア研修
6月	感染予防研修
7月	ユニットケア研修
8月	権利擁護・虐待防止研修
9月	看取り研修
10月	ユニットケア研修
11月	腰痛予防トランスファーテクニック研修
12月	感染予防研修
1月	リスクマネジメント研修
2月	権利擁護・虐待防止研修
3月	介護保険研修
外部研修	推進協 介護福祉士実習指導者講習会 推進協 実務者研修教員講習会 推進協 実務者研修 推進協 ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会 推進協 ユニットリーダー研修指導者勉強会 推進協 ユニットリーダー研修 老施協 相談員部会研修 老施協 栄養士部会研修 老施協 介護士部会研修 老施協 施設長・事務員部会研修 県市社協 職種別階層別研修会 県事業団 認知症介護実践者研修 県事業団 認知症介護管理者研修

## (5) 職員の健康管理

職員の健康保持・増進のため「労働安全規則第44条」に基づき次の通り、健康診断を実施する。

- ① 夜間勤務に従事する職員（年2回）
- ② その他の職員（年1回）
- ③ ストレスチェックの実施

## (6) 各種訓練計画（防火・消火・避難・緊急・地震・水防）

年2回の避難訓練を実施し、緊急時における役割分担及び初期消火の重要性を認識し、防災機器の取扱い方法を学ぶ（9月・3月）

## (7) 地域福祉への貢献と情報公開

- ア 地域に開かれた施設として、喫茶スペースや煌ホールを地域に開放して、地域交流を図ることができる活動を増やし、燦燦が地域の拠点となるように計画していく。
- イ HPの公開を地域やご家族様に周知するとともに、定期的に更新して情報の公開を行い、透明性のある施設を目指す。

## (8) 運営推進会議の開催（ばーお）

地域密着型介護老人福祉施設ばーおについて、運営推進会議の設置及び2か月に1回以上の開催が義務付けされているため、隔月で運営推進会議を開催する。

(9) 令和5年度行事計画

月	行事内容
週間行事	理美容（毎週月曜） 健康体操 カラオケクラブ（日曜日） 習字クラブ（火曜日） 茶道クラブ（水曜日） 手芸クラブ（木曜日）
4月	春の郊外散策（お花見） 鏡島弘法参拝
5月	鏡島弘法参拝 ユニット活動行事 職員健康診断
6月	鏡島弘法参拝
7月	流しそうめん 交流会（幼稚園・保育園） ユニット活動行事 論田川清掃活動
8月	夏祭り 花火鑑賞会
9月	敬老会 鏡島弘法参拝 避難訓練
10月	運動会 鏡島弘法参拝 夜間勤務職員健康診断
11月	鏡島弘法参拝 市岐商デパート参加 インフルエンザ予防接種
12月	クリスマスバイキング クリスマスコンサート 餅つき大会 大掃除
1月	初詣 ユニット活動行事
2月	節分（豆まき）
3月	春の郊外散策（お花見） 鏡島弘法参拝 交流会（幼稚園・保育園） 寿司バイキング 避難訓練
定例会議	全体会議 リーダー会議 ユニット会議 各種委員会

## 【デイサービスセンターきらり 事業計画】

### 1. 令和5年度重点目標

- (1) 地域密着事業として、地域にお住いの認知症の方が、通所を日課とすることで、生活のリズムを整え、健やかに過ごしていただき、慣れ親しんだ馴染みの環境で日常生活が継続できるよう支援する。
- (2) 地域の結びつきやネットワークの構築を図り、利用者の増員へ繋がるよう取組みを行う。
- (3) 地域の保健・医療・福祉の連携を図り、高齢化社会に即したサービスの提供を行う。
  - ① 明るく家庭的な事業所を目指し、認知症高齢者に対応した利用者本位の高齢者介護サービスに取り組む。
  - ② 利用者様一人ひとりにあった脳活性プログラム・日常生活訓練を実施する。
  - ③ 地域のボランティア活動等との連携を大切にし、地域の福祉環境のボトムアップを支援する。
  - ④ 地域密着事業の機能を有効活用し、鏡島弘法等の地域資源を利用しながら、余暇活動に地域性を生かしていく。

### 2. 稼働率の向上

コロナ禍によるデイサービス（通所介護）業界全体の不振に加え、利用者が限定されている状況下（地域密着型サービス、認知症の診断が必要）において、市内の居宅介護事業所を訪問し、新規利用者の獲得並びに稼働率の向上を目指す。

### 3. 運営推進会議の開催

平成28年度より「地域密着型サービス」である認知症対応型通所介護事業所において、運営推進会議の設置及び年2回の開催が義務付けられたことに伴い、運営推進会議を開催（9月・3月）する。

#### 4. 令和5年度行事計画

月	週間行事	年間行事	会議	研修	その他
4月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	誕生日会 季節のおやつ作り 春の郊外散策 鏡島弘法参拝	全体会議	学習療法	
5月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	バラ公園 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議	接遇研修	職員健康診断
6月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	鏡島弘法参拝 誕生日会 季節の苗植え 季節のおやつ作り	全体会議	身体拘束研修	
7月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	七夕会 交流会 (幼稚園・保育園) 誕生日会	全体会議	感染予防委員会	
8月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	夏祭り 流しそうめん 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議	介護技術研修	
9月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	敬老会 誕生日会 季節のおやつ作り 鏡島弘法参拝	全体会議 運営推進 委員会	排泄研修 (外部講師)	消防避難訓練
10月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	鏡島弘法参拝 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議		
11月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	鏡島弘法参拝 誕生日会 文化祭	全体会議	感染症対策研 修	インフルエン ザ予防接種 職員懇親会

12月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	クリスマス会 年賀状作り 季節のおやつ作り 誕生日会	全体会議		大掃除
1月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	初詣 書初め 鏡島弘法参拝 誕生日会 季節のおやつ作り	全体会議	接遇研修	
2月	健康体操 習字 カラオケ 茶道 手芸	鏡島弘法参拝 誕生日会 節分 季節のおやつ作り	全体会議	介護技術研修	
3月	健康体操 習字 カラオケ 茶道	春の郊外散策（花見） 誕生日会 ひな祭り会 季節のおやつ作り	全体会議 運営推進委員会		消防避難訓練